

## 令和5年度生徒指導サポート実践校 「特別活動の取組事例」

<b>学校名</b>	海田町立海田東小学校	<b>校長</b>	齊藤 知法	<b>生徒指導主事</b>	松尾 賢徳
<b>取組事例名</b>	縦割り班活動				

### 1 取組の設定

取組を実施する意図及びねらい	取組を通して育てたい児童生徒像
縦割り班による活動を通して、異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るために、様々な活動（登校班、遠足、黙働流汗清掃、東小祭り、卒業生を祝う会等）の計画を立て役割を分担し、協力して運営することで自主的、実践的に取り組もうとする態度を育てる。	6年生をリーダーとして、異学年との交流を図り、異学年や地域の児童との絆を深め、思い出を共有することで自己存在感を高めている。それにより、友達に対する思いやりや高学年へのあこがれの気持ちを持った児童を育てていきたい。



### 2 展開

取組の具体的内容	取組の創意工夫																												
<p>1 たてわり班の構成(4月初)</p> <p>各学年・学級を赤・黄・紫・青・緑・白の6グループに分け、さらに各グループを6チームに分ける。 (合計36班、6年生36人のリーダー)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">1年</td> <td style="text-align: center;">2年</td> <td style="text-align: center;">3年</td> <td style="text-align: center;">4年</td> <td style="text-align: center;">5年</td> <td style="text-align: center;">6年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1組</td> <td>赤、黄</td> <td>緑、白</td> <td>紫、青</td> <td>緑、白</td> <td>紫、青</td> <td>赤、黄</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2組</td> <td>紫、青</td> <td>赤、黄</td> <td>緑、白</td> <td>赤、黄</td> <td>緑、白</td> <td>紫、青</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3組</td> <td>緑、白</td> <td>紫、青</td> <td>赤、黄</td> <td>紫、青</td> <td>赤、黄</td> <td>緑、白</td> </tr> </table> <p>2 学校行事による活動取組 遠足（4月）、運動会係活動（5月）、東小祭り（11月）、卒業生を祝う会（2月）</p> <p>3 年間を通じた活動取組 黙働流汗清掃（学期ごとに場所を変更） 登校班（地域から97班に分かれ集団登校をしている）</p>	年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1組	赤、黄	緑、白	紫、青	緑、白	紫、青	赤、黄	2組	紫、青	赤、黄	緑、白	赤、黄	緑、白	紫、青	3組	緑、白	紫、青	赤、黄	紫、青	赤、黄	緑、白	<p><b>児童にめあてをもたせるために</b></p> <p>すべての取組において、6年生をリーダーに「どうすれば班の全員をまとめ楽しませることができるか」を考えさせ、計画・立案させる。 各班担当教員は、リーダーである6年生を支援していく。</p> <p><b>児童の意欲を高めるために</b></p> <p>自分自身の成長や学年・学級・各個人のよいところを見付け、学級や学年、全校で紹介することで、自他のよさを認め合うことのできる児童の育成を図り、児童の自己肯定感を高める。</p> <p><b>児童の頑張りを認め、価値付けるために</b></p> <p>行事を終えた後、自分自身を見つめ直し成長できたこと、学年・学級としてがんばったこと、友達のよいところなどを「キラキラカード」に書く。それを、学年掲示、全校掲示、校内放送などで発信していく。（「良いところ見つけ」取組）</p>
年	1年	2年	3年	4年	5年	6年																							
1組	赤、黄	緑、白	紫、青	緑、白	紫、青	赤、黄																							
2組	紫、青	赤、黄	緑、白	赤、黄	緑、白	紫、青																							
3組	緑、白	紫、青	赤、黄	紫、青	赤、黄	緑、白																							



### 3 成果と課題

- 学校評価児童アンケートにおいて、「自分には良いところがある」と考えている児童の割合84%、「あいさつや会釈をしている」87%、「学校は楽しい」87%であり、どの学年も割合が高いことが、学校全体の楽しい雰囲気を物語っている。今後も、縦割り班活動を本校文化の特色として継続していく。
- 学級集団作りが進んでいない学級において、不登校児童や問題行動発生率が増加傾向にあることである。教務部と連携し、授業改善を含め取り組んでいきたい。